

幼児教育・保育無償化における 預かり保育

豊田市

○無償化の対象

市から「**保育の必要性の認定**」を受けた

- ・ 3～5歳児
- ・ 満3歳（住民税非課税世帯のみ）

が、在籍園で利用する預かり保育（一時保育含む）

認可外保育施設等、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を併用した場合、これら施設の利用料は原則として無償化の**対象外**です。

※在籍する幼稚園が預かり保育を実施していない場合や、預かり保育が十分な水準ではない場合（教育時間を含む預かり保育の提供時間数が平日8時間未満、または開所日数200日未満）のみ無償化の対象となります。（上限額は下記と同様）

○無償化の上限額

- ・ 3～5歳児：月額**1.13万円**まで
- ・ 満3歳：月額**1.63万円**まで
- ・ 利用日数に応じて月額の上限額は変動します。（**利用日数×450円**）

※上限額と利用料合計額を比較して、安い方の額が無償化対象額となります。

※無償化の対象は保育料のみです。（食材料費等は含まれません。）

※夏休み中の上限額も同額となります。

（算定のイメージ）

利用料	利用日数	上限額	利用実額	給付額
100円/時間	20日(1日3時間)	450円×20日 = 9,000円	6,000円	6,000円
400円/日	20日	450円×20日 = 9,000円	8,000円	8,000円
10,000円/月	18日	450円×18日 = 8,100円	10,000円	8,100円

○「保育の必要性の認定」を受けるために

- ・ 施設等利用給付認定申請書
- ・ 要件証明書（父、母とも）

を、園が指定する期限までに園へ提出してください。

※要件の詳細は裏面を確認してください。

※書類不備などで利用開始日に間に合わなかった場合、認定決定日までの利用料は無償化の対象外となります。

＜保育の必要性の認定を受けるための要件＞

保護者の状況	時間・期間等
就 労	月60時間以上の労働 ※0～2歳児は内職不可 ※育休期間は不可
出 産	予定月と前後2か月を含めた5か月間
病 気	保護者が病気もしくは負傷し、又は心身に障がいがある場合又は以下の障がい者手帳がある場合 ・身体障がい者手帳（1級・2級・3級のみ可） ・療育手帳（A判定・B判定のみ可） ・精神障がい者保健福祉手帳
看 護	同居の親族を常時看護又は介護している場合
就 学	学校教育法に規定する学校に在学している又は職業訓練学校等で行う職業訓練を受けている場合
通園・通学	保護者同伴の通園・通学が必要な児童に付き添う場合（発達センター通園児等）
求職活動	継続的に求職活動を行っている場合（2か月以内に就労証明書の提出が必要）
災 害	居所の復旧等

○給付について

- ・ 利用料については、園が指定する支払方法によりお支払いください。
- ・ 後日、給付の請求書を園へ提出していただくと、市から口座振込にて還付させていただきます。

※給付請求には園が発行する領収証、提供証明書が必要となります。

※認可外保育施設等も無償化の対象の方は、在籍する幼稚園へ請求書を提出してください。

＜給付請求の受付期間＞

- ・ **1月、4月、7月、10月**（年4回）となります。提出期限については、各園にて確認してください。

※支払は受付の約2か月後になります。

第1版（令和元年7月31日）

《問合せ先》

豊田市役所 子ども部 保育課 保育担当 直通（0565）34-6809